

セントポール市姉妹都市提携 60 周年記念訪問団報告書

長崎市議会議員	板坂 博之
長崎市議会議員	浦川 基継
長崎市議会議員	佐藤 正洋
長崎市議会議員	堤 勝彦

訪問の目的

日米初の都市間提携であるアメリカ・セントポール市と姉妹都市提携 60 周年を迎えることから、長崎市からセントポール市へ公式訪問団を派遣し、記念行事などに参加することで、今後の関係強化を図り、交流促進につなげる。

以下、その概要についてご報告いたします。

訪問期間 平成 27 年 8 月 20 日（木）～8 月 25 日（火）（4 泊 6 日）

訪問都市 アメリカ合衆国ミネソタ州セントポール市

セントポール市 60 周年記念行事

- (1) 長崎市国際親善平和栄誉証贈呈式
- (2) セントポール・長崎姉妹都市委員会夕食会
- (3) ピース・パイプセレモニー
- (4) セントポール市長表敬
- (5) ヒロシマ・ナガサキ原爆展オープニングセレモニー
- (6) セントポール市姉妹都市提携 60 周年記念 公式昼食会
- (7) 姉妹都市交流貢献者顕彰式典
- (8) 松田正美記念碑除幕式
- (9) セントポール・セインツ試合観戦（始球式）
- (10) ランタンライティングフェスティバル（日本祭り）
- (11) 市内視察

日 程

日本時間		現地時間		用務等	用務地等
8/20 (木)	9:00			長崎市役所(西側広場)～長崎空港 (専用車)	長崎
	10:50			ANA664 長崎空港発	
	12:35			羽田空港～成田空港 (専用車)	
	16:25			DL585 成田空港発	
8/21 (金)	3:45	8/20 (木)	13:45	ミネアポリス・セントポール国際空港着 (専用車)	セント ポール
	7:30～ 8:30		17:30～ 18:30	長崎市国際親善平和栄誉証贈呈式 【会場】セントポールホテル	
	9:00～ 11:00		19:00～ 21:00	セントポール・長崎姉妹都市委員会夕食会	
8/22 (土)	23:00～ 23:45	8/21 (金)	9:00～ 9:45	ピースパイプセレモニー(セントポール市 60 周年記念行事) 【会場】セントポール市庁舎	セント ポール
	23:45～ 0:30		9:45～ 10:30	セントポール市長表敬訪問 【会場】セントポール市庁舎	
	0:30～ 6:00		10:30～ 16:00	市内視察バスツアー(ヒストリーセンター、セントポール大聖堂他)	
	8:00～ 9:30		18:00～ 19:30	夕食会 【会場】レストラン Cossetta	
8/23 (日)	0:00～ 1:30	8/22 (土)	10:00～ 11:30	ヒロシマ・ナガサキ原爆展オープニングセレモニー 【会場】ランドマークセンター	セント ポール
	2:00～ 4:00		12:00～ 14:00	公式昼食会 【会場】セントポールホテル	
	6:00～ 6:30		16:00～ 16:30	姉妹都市交流貢献者顕彰式典 【会場】コモ公園、グローバルハーモニーラビリンス	
	7:00～ 8:00		17:00～ 18:00	松田正美記念碑除幕式 【会場】コモ公園、シャーロット・パトリッジ・オードウェイ日本庭園	
	9:05～ 12:00		19:05～ 22:00	セントポールセインツゲーム観戦 【会場】CHS Field	
8/24 (月)	0:00～ 6:00	8/23 (日)	10:00～ 16:00	市内視察 (ランチクルーズ、ミネアポリス美術館、モール・オブ・アメリカ)	セント ポール
	7:00～ 11:00		17:00～ 21:00	ランタンライティングフェスティバル(日本祭り) 【会場】コモ公園	
8/25 (火)	0:30	8/24 (月)	10:30	ホテル発 (専用車)	機内泊
	1:00		11:00	ミネアポリス・セントポール国際空港着	
	3:10		13:10	DL584 ミネアポリス・セントポール国際空港発	
	15:15			成田空港着	東京

1 セントポール市の概要

セントポール市は、アメリカ合衆国ミネソタ州にある人口約 28 万 5 千人の都市である。製造、通信、金融、保険、観光、農業等が盛んな都市。隣接するミネアポリス市とは、ミシシッピ川をはさんで双生児のように発達したことから「双子都市（ツインシティ）」と呼ばれている。15,000 に及ぶ数多くの湖と川、緑豊かな町で、気候は、大陸的気候で雨量は少なく、寒暑の差は大きい。



2 姉妹都市提携の経緯

ニューヨークの日本国連協会代表ウィリアムGヒューズ氏が、原爆被災から復興し、平和都市への道を歩んでいた長崎市とセントポール市との提携を斡旋。その後、国連事務局が両市に勧誘状を出し、日本発の姉妹都市提携が実現した。

3 セントポール市での主な行事内容

(1) 長崎市国際親善平和栄誉証贈呈式 (8月20日)

長崎市の平和公園における世界平和シンボルゾーン建設の趣旨に賛同し、米国からの初の平和モニュメント「地球星座」の寄贈にセントポール市長として尽力した第50代セントポール市長のジェームズ シャイベル氏に長崎市国際親善平和栄誉証を贈呈した。シャイベル氏は、在任期間中（平成2年～平成6年）に旅博覧会への海外代表としての出席を含めて2度来崎し、長崎市民との交流促進にも大きな功績を残している。



(2) セントポール・長崎姉妹都市委員会夕食会 (8月20日)

セントポール・ナガサキ姉妹都市委員会主催の夕食会が執り行われた。

ジョアンブラッチリー会長が司会を行い、それぞれが挨拶した後、セントポール側から歓迎の太鼓の披露、6月に長崎市を訪問した3世4世会の皆さんの報告ビデオも放映された。



(3) ピースパイプセレモニー（セントポール市姉妹都市提携 60 周年記念行事）（8 月 21 日）

クリス コールマン市長の出席のもと、ピースパイプセレモニーが市役所のビジョンオブピース像の前にて執り行われた。このセレモニーは、ネイティブアメリカンの儀式で、ピースパイプ（平和のパイプ）を回し飲みするものである。セレモニーでは、実際にネイティブアメリカンの方が儀式を行い、パイプの回し飲みを行った。儀式は、写真撮影禁止のもと厳粛な雰囲気で行われた。



(4) セントポール市長表敬（8 月 21 日）

ピースパイプセレモニーの後、クリス・コールマン市長を表敬訪問し、両市の交流促進などについて意見交換を行った。最後に記念品の交換が行われ、議長から侍の古賀人形を、コールマン市長からはボールペンが贈呈された。



(5) セントポール・長崎姉妹都市委員会夕食会 2（8 月 21 日）

セントポール・長崎姉妹都市委員会主催により、2 度目の夕食会が行われた。夕食会には特別ゲストとして、ミネソタ州を本拠地とする TWINS（大リーグ）及びティンバーウルブス（NBA）の代表が出席され、TWINS からは市長及び議長に名前入りのユニフォームを、ティンバーウルブスからは市長にユニフォーム、議長にチームグッズが贈呈された。議長からはそれぞれチームカラーを意識した、たてまてぬ手ぬぐいを贈呈した。



(6) ヒロシマ・ナガサキ原爆展オープニングセレモニー (8月22日)

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館が被爆の実相を広く世界に伝えるために、これまで10カ国で開催してきた「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」が姉妹都市提携60周年を記念してセントポール市で開催することとなった。

開催にあたっては、セントポール・長崎姉妹都市委員会の全面的な協力を得ており、委員会の運営によりオープニングセレモニーが開催された。

会場には立ち見の方が出るほど大勢の市民にご参加いただき、関心の強さが見て取れた。来賓として岩藤 俊幸 駐シカゴ日本国総領事が出席され、平和祈念館からも田畑副館長が出席した。



(7) セントポール市姉妹都市提携60周年記念 公式昼食会 (8月22日)

セントポール市の主催により、公式昼食会が執り行われ、議長が長崎市を代表してあいさつを行った。

昼食会は両市の交流のため、訪問団メンバーは、別々のテーブルに配席された。



(8) 姉妹都市交流貢献者顕彰式典 (8月22日)

姉妹都市の交流に貢献された歴代の両市長の顕彰式典が執り行われた。式では、歴代の両市長で亡くなられた方々の名前が読み上げられ、追悼の祈りを捧げた。



(9) 松田正美記念碑除幕式 (8月22日)

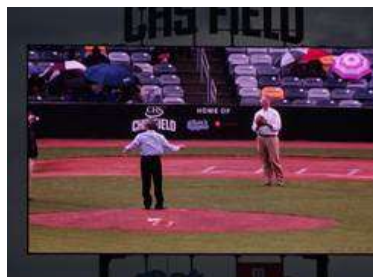
長崎市、セントポール市、長崎・セントポール姉妹都市委員会が共同で設立した日本庭園の設計、技術指導、改修工事の監修など、コモ・オードウェイ記念日本庭園を通して両市の交流拡大に尽力した松田正美氏の記念碑除幕式がセントポール市の主催で行われた。

式には松田氏のご子息である松田浩二氏及びご家族が出席し、あいさつや献水を行った。



(10) セントポールセインツゲーム始球式 (8月22日)

セントポールを本拠地とするセントポールセインツ (北米独立リーグ) の公式戦に招待され、市長及び議長が始球式を行った。始球式の後、今年完成したばかりの球場を案内され、雨水利用の仕組みなど環境に配慮した設備などについて説明があった。セインツは大リーグ所属では無いものの徹底したファンサービスを行う地域密着型のチームで、地元ファンは非常に多いとのこと。



(11) ランタンライティングフェスティバル (8月23日)

コモ公園で行われるお盆をテーマにした日本祭りで、日本の歌や踊りなどのステージイベントをはじめ、各ブースで日本の文化を体験できるようになっていた。

今回、60周年記念訪問団として長崎の中学生と3世4世合同による盆踊り (長崎ぶらぶら節など) 及び長崎検番が披露された。今年は、昨年 (約5,000人) に比べて来場者が2倍以上になったということで、大変な盛況ぶりだった。

最後に、日本庭園の6つの灯籠に灯りがともされるとともに池の提灯が浮かべられた。



(12) 市内視察（8月21日、8月23日）

ヒストリーセンター、セントポール大聖堂、ミネアポリス美術館、長崎市にも贈られた「地球星座」、ミシシッピ川、ヒストニックフォートスネーリング、長崎ストリートなどを視察した。



※出発式は長崎空港来賓控室、解散式は羽田空港到着ロビーにてそれぞれ行われた。